

仲間の輪

SUPERSONIC



上／攻撃チームと進行を止めようとする防御チームとのせめぎ合い。車椅子同士がごりごりと激しくぶつかり合っている。下右／豪快な笑顔を見せるキャプテンの庄子健さん。先輩の岩渕鋼さんとともに2010年全日本強化指定選手に選ばれた。下左／ぼこぼこに変形した車椅子のホイールがゲームの激しさを物語っている。常にスペアのタイヤを2~3セットは用意しているそうだ



右ページ／練習に集まったメンバーとサポートスタッフ。左端はヘッドコーチの窪田順平さん。試合には出ないがメンバーと同じように車椅子を駆使しプレイする。左ページ上右／チーム創立時からのメンバーで選手兼アシstantコーチの酒井徹さん。中右／ゴールを阻止するために車椅子をぶつけ激しくタックル。時には跳ね飛ばされることがあるという

車椅子でラグビーをする。一体どんなものか想像がつかなかつた。去年の春から加わった高梨さんは、最初に練習を見学したとき、あまりの激しさに衝撃を受けたそつだ。「ここにいるみんなは、本当に自分と同じような状態の人たちなのか。自分は今まで何をやつてたんだろうって思いました」。その場で誘われて体験。自分にできるだらうかという不安よりも「やってみたい！」という気持ちの方がずっと強かつたと当時を振り返る。元々サーフィンやスノーボードなどアグレッシブなスポーツが好きだった魂にふたたび火が着いた。自分はアスリートなんだという気持ちが甦り、自信がついたと話してくれた。

ウイルチエア（＝車椅子）ラグビーは、ラグビー、バスケットボール、アイスホッケーなどの要素を取り入れた競技で、バスケットボールのコートを使って4人対4人で8分間4ピリオド行う。バレー・ボールの試合球と同サイズのボールを膝の上にのせるなどして運び、敵陣のゴールを越えたら得点となる。防御するチームは正面から車椅子ごとぶつかつていつたり、車椅子を寄せて進路を防いだりしてゴールを阻止する。攻撃側は防御の動きを封じ、仲間にゴールへの道をつくつてやる。車椅子や身体の故意による接触が禁止されているバスクケットと大きく異なるのは、この身体を張つた激しい攻防だ。



★メンバー及びサポートスタッフ随时募集中
興味を持たれた方は下記のアドレスへ 練習見学希望の方もご連絡ください
E-mail : ytk-tkns@cpst.plala.or.jp

スーパーソニックの選手は現在7名。皆未経験ながら、練習で見た“激しさ”や“タフさ”に魅せられて始めたそうだ。週1回の練習は、まず身体をほぐすウォーミングアップから。ダッシュ＆ストップの繰り返し、バス練習、パス＆ゴール。車椅子と一緒に動きが華麗でシャープだ。そして2チームに分かれていつたり、車椅子を寄せて進路を防いだりしてゴールを阻止する。攻撃側は防御の動きを封じ、仲間にゴールへの道をつくつてやる。車椅子や身体の故意による接触が禁止されているバスクケットと大きく異なるのは、この身体を張つた激しい攻防だ。

スーパーソニックの選手は現在7名。皆未

タフで明るいウイルチエアラグビーチーム 激しいぶつかり合いが気持ちいい

車椅子でラグビーをする。一体どんなものか想像がつかなかつた。去年の春から加わった高梨さんは、最初に練習を見学したとき、あまりの激しさに衝撃を受けたそつだ。「ここにいるみんなは、本当に自分と同じような状態の人たちなのか。自分は今まで何をやつてたんだろうって思いました」。その場で誘われて体験。自分にできるだらうかという不安よりも「やってみたい！」という気持ちの方がずっと強かつたと当時を振り返る。元々サーフィンやスノーボードなどアグレッシブなスポーツが好きだった魂にふたたび火が着いた。自分はアスリートなんだという気持ちが蘇り、自信がついたと話してくれた。

上段右／高梨豊さん。カメラマンとして活躍中の5年前、スノーボードを駆っての撮影中に林に激突。脊髄を損傷し四肢麻痺が残った。ウイルチエアラグビーと出会って「人生が変わった」と瞳を輝かせた。上段左／ゲーム中は激しくぶつかり合うためバンクもしそつちゅう。タイヤ交換もサポートスタッフの重要な仕事だ。下段／マネージャーの窪田知子さん。学生時代からサポートを続けており、公式戦の審判員の資格も持っている



ウイルチエア（Wheelchair=車椅子）ラグビーは、四肢麻痺者等（頸髄損傷や四肢の切断、脳性麻痺等で四肢に障害を持つ者）が、チーム・スポーツをする機会を得るために1977年にカナダで考案され、欧米では広く普及している車いすによる国際的なスポーツです。／1996年のアトランタ・パラリンピックではデモンストレーション競技として初登場し、2000年のシドニーパラリンピックからは公式種目になりました。／日本では1996年11月に正式に競技が紹介され、1997年4月に連盟が設立され、現在、競技の国内普及と、パラリンピックや世界選手権等の国際大会出場を目指して活動を行っています。

※SUPersonic ホームページより http://web.mac.com/supersonic_sendai/

○北日本リーグ開催日程

5月22日(土)9:00～20:00・23日(日)9:00～17:00 宮城県障害者総合体育センター(仙台市宮城野区幸町4-6-1)